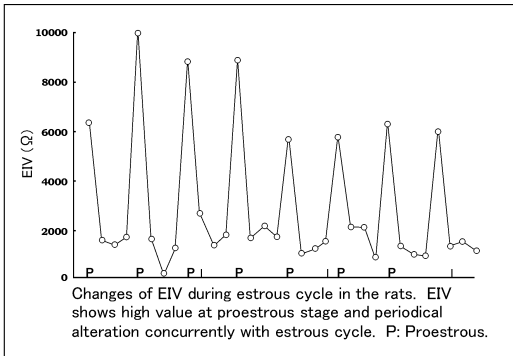


交配適期判定用  
ラット用膣インピーダンス・チェッカ  
IMPEDANCE CHECKER FOR RATS  
MK - 11



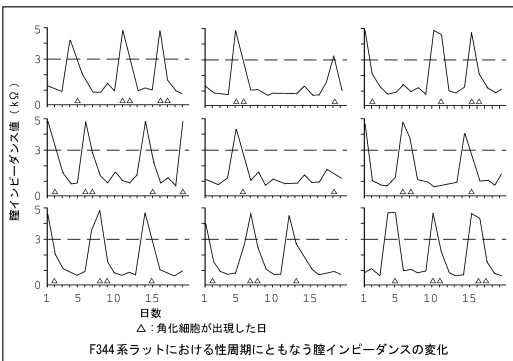
- ・ 簡単！ 確実！ 手間いらず！
- ・ ラットの発情前期（交配適期）の判定は、この方法がベストです。
- ・ 繁殖の効率アップに偉力を発揮します！

膣インピーダンス・チェッカは当社が中外製薬株式会社と共同開発したもので、この装置を使用すれば、ラットの膣内にプローブを挿入するだけで、直ちに発情前期（Proestrus）すなわち交配適期の判定を行うことができます。



従来ラットの性周期の判定には膣垢スメア法が汎用されており、しかし、膣垢スメア法では、膣垢スメアの[採取]から[乾燥]、[染色]そして[鏡検による判定]と、時間と手間がかかるのみならず、判定のための熟練度も必要とします。

膣インピーダンス・チェッカはこのような時間、手間、熟練を必要とせず、ラットの発情前期(Proestrus)の判定が可能です。



膣インピーダンス・チェッカは、膣粘膜のインピーダンス(交流電気抵抗)を指標とする、いわゆる膣電気インピーダンス法により、交配適期を判定するための診断用機器です。

膣電気インピーダンス法とは左図に示すように性周期にともなって膣粘膜上皮の交流電気抵抗値が変化するという原理を応用し、発情前期(Proestrus)の判定を行う方法です。

<参考文献>

Bartos, L. (1975). *Physiol Bohemoslov*, 24, 427.  
 Bartos, L. (1977). *Lab. Anim*, 11, 53-55.  
 Bartos, L., & Sedláček, J. (1977). *Lab. Anim*, 11, 57-58.  
 Koto, M. et al. (1987). *Exp Anim (Jikken dobutsu)*, 36(2), 151-156.  
 Koto, M. et al. (1987). *Exp Anim (Jikken dobutsu)*, 36(2), 195-198.  
 Taradach, C. (1982). *Arch Toxicol Suppl*, 5, 184-186.



膣インピーダンス・チェッカの表示器が一定の基準値(例えば3kΩ)以上を示す日に、そのラットを雄と同居させると、その日の夕刻より発情し交尾が成立します(交尾率は膣垢スメア法の場合と同じです)。

なお、膣インピーダンス・チェッカの連用による妊娠率をはじめとする繁殖成績への影響は認められておりません。

仕 様			
測定範囲	0~19.9KΩ	使用電池	Ni-MH 充電用電池 2個
精 度	±1% ±1 Digit	電池寿命	連続約 30 時間
本体外径寸法	W90×D135×H35mm	重 量	約 200g (電池を含まず)
プローブ型式・寸法			
ラット用 RP-45A	φ4.5mm × L55mm		
マウス用 MP-35A	φ3.5mm × L50mm		

本装置はラット専用として開発されたものです。

マウス用プローブもございますが、その使用結果が満足の得られるものかどうかは、保証致しかねます。

外観及び仕様は改良のため予告なしに変更する場合がありますのでご了承願います。